



ほっと ひといき



☆事業所内保育所「大塚わくわく園」堅調☆

昨年4月に開園の『大塚わくわく園』は何とか初年度を乗り越えることが出来ました。平均して40名前後の児童が在籍し、従業員数も35名前後と以前に比べて2倍ほどの規模となりました。

決算規模も1億円を越えて、法人としての責務はとても大きなものになっていると感じます。月極保育部門では毎月の1日全体研修において職員相互の意識統一を図り、保育の質向上に努めていきま

した。また、地域子育て支援の核となれるように地域交流支援室の無料開放を行いました。初年度にもかかわらず年間延べ643名利用があり、多くの方が喜んでくださっております。また、一時保育による預りも実施、こちらも年間延べ125名の利用があり保育所から地域へ、笑顔の発信基地となれるように努めております。今年度はさらにその流れを加速していきたいと思っております！！

発行所 特定非営利活動法人
地域ひといき

〒569-0034

大阪府高槻市大塚町

5丁目30番6号

発行人 小林 聖司

TEL 072(647)8955

FAX 072(655)4365

E-mail tiiki-hitoiki

@wakuwaku.zaq.jp

HomePage

<http://tiiki-hitoiki.org>

～振替口座～

郵貯銀行：00980(7)252198

京都信用金庫：高槻支店

普通 3000974

名義：トクビ チキヒトキ

目次

大塚わくわく園堅調	1
今年もしっかり～	1
地域ひといき活動状況①	2
地域ひといき活動状況②	3
わくわく園がTVに～	3



☆地域交流支援室では選択活動も☆



☆園庭も整備し子どもたちも笑顔☆

今年もしっかり歩みたい

理事長 小林 聖司

今年が始まってすぐに近所にある有名な神社に初詣に行きました。毎年恒例のおみくじ、その神社のおみくじはよく当たります。開園初年度だった昨年は年の前半は目まぐるしく大変忙しくなり、後半から落ち着いてくるというお告げ、まさしくその通りでした。

そして、今年の結果は・『大吉！』今まで曇っていた雲が晴れて満月が照らされるごとく今年も満ち足りたものになるだろうという事でした。とはいえ、もちろん謙虚な姿勢と切磋琢磨を忘れずという戒めがあります。

そのお告げを胸に運営をしていると今年から勤務した事務員さんに教えられることも多々あり、また読んでいる書物からも沢山のヒントを見つけることが出来ております。従業員も主体的にどんな保育園を造りたいのか、自分はどんな保育や子育て支援をしたいのかを考えてくれるようになりました。それ以外にも地域交流支援室を使用している団体がTV取材で当園を使用してくれたり（詳細は3ページ）必要な時に必要なことが起きていて、本当に感謝です。これからも謙虚に確実に歩みたいと思っております。



平成29年度活動状況および今後の展望

自 2017年4月1日～至 2018年3月31日

◎大塚わくわく園(企業主導型保育事業)

平成29年度は入園児36名を迎えて4月に無事、開園をしました。職員体制ががらりと変わりましたので職員間の意識統一を図り、認可保育園の平均的な保育の質は確保出来たかと感じております。決算においては職員体制をかなり手厚いものにしたことの影響もあり、減価償却費が決算を圧迫して大幅な赤字を計上しました。来期にはしっかりと資産積立を実施したいと思っております。また、保育の質では初年度に従業員一人一人が培った知識や技術を使って、保育士が中心となり、主体的に保育園を作って全従業員が楽しみながら園運営を行っていかれたらと思っております。



平成29年6月28日
○春の遠足(4歳児以上)○



平成29年11月4日
○親子うんどう遊び○



平成29年3月
○畑での園芸保育再開○

◎高北のびのび園(夜間養育事業・社会的養護)

平成29年度の夜間養育事業は前年度の流れをそのままに事業としての利用は減ってきております。運営場所は代表の自宅で運営者も代表がボランティアで実施していますので今年度ものんびりとやっていこうと構えております。最近では市や府の相談センターからの問い合わせもあり、必要があれば社会的養護を実施している状況です。また、今年度は再び事業場所が高槻市南部地域となる予定になっており、大塚わくわく園と上手く連携が出来ればと考えております。

◎学童児支援事業

平成29年度の学童児支援事業は子どもの貧困対策に学習支援塾「サンライズ」を継続して実施しました。塾生は少ないもののその分ゆったりとした環境の中で子どもたちに勉強を教えることが出来ております。これからも子どもの貧困対策を推進していきたいと考えており、今年度は学習塾だけでなく、子ども食堂や放課後子ども教室など地域の子どもの居場所を作れればと考えております。また、毎年恒例だった小学生キャンプについて、前年度は開催日に台風が直撃し、やむを得ず中止となりました、希望者も残念がっていましたので今年度も開催を予定しております。

◎その他の事業

平成29年度の集い場所の提供事業は『大塚わくわく園』地域交流支援室の無料開放、カウンセリング事業は育児相談としての無料実施で事業としての動きはありませんでした。今年度、カウンセリング事業については従業員のスキルを発掘して保護者様がリフレッシュ出来るなアロマテラピーやリフレクソロジーなどの事業展開を模索していきたいと考えております。育児知識等啓発事業は書籍の販売収入の他に高槻市と協働でイクメン(プレパパ)講座を担うことになり、そちらからの委託費を計上しております。今年度は地域向けの子育て講座を地域交流支援室にて積極的に開催していきたいと思っております。育児用品リサイクル事業、育児支援員仲介事業は変化はありませんが、育児支援員は今後、地域の家庭に入り、家庭での養育をよりよくするための提案を行い、保育士としての専門性を各ご家庭で発揮できるような形での事業展開を考えております。

平成29年度事業別収支状況

自 2017年4月1日～至 2018年3月31日

平成29年度 事業別収支報告書

単位(円)

事業部門名	地域ひといき運営部門		保育所事業※月極保育 (大塚わくわく園)		保育所事業※一時保育 (大塚わくわく園)		学童児支援事業		夜間養育支援事業	
	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比
収入金額	1,355,663	-1,883,085	99,351,935	55,863,200	0	0	487,500	-916,400	44,500	-46,750
事業費支出	27,440	-739,851	86,205,924	50,269,287	0	0	456,742	-522,308	7,715	-37,528
(内人件費)	0	-727,725	71,938,597	40,301,447	0	0	374,359	-202,555	0	0
管理費支出	700,929	-1,125,023	22,247,271	14,889,849	0	-341	110,167	-166,639	100,000	84,488
(内人件費)	0	-15,500	4,688,370	488,920	0	0	0	0	0	0
支出合計	728,369	-1,864,874	108,453,195	65,159,136	0	-341	566,909	-688,947	107,715	46,960
当期収支差額	627,294	-18,211	-9,101,260	-9,295,936	0	341	-79,409	-227,453	-63,215	-93,710
前期繰越収支差額	-374,484		134,804,504		-2,669,163		-215,401		-371,844	
末期繰越収支差額	252,810		125,703,244		-2,669,163		-294,810		-435,059	

事業部門名	カウンセリング事業		育児知識等啓発事業		集い場所の提供事業		育児用品リサイクル事業		育児支援員仲介事業	
	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比	決算	前年度比
収入金額	0	0	385,220	365,300	0	-117,750	70,794	40,367	0	0
事業費支出	0	0	25,644	-1,556,097	0	-1,365	23,638	18,854	0	0
(内人件費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費支出	0	-341	400,000	280,020	0	-343,007	110,329	-29,797	0	-342
(内人件費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	0	-341	425,644	-1,276,077	0	-344,372	133,967	-10,943	0	-342
当期収支差額	0	341	-40,424	1,641,377	0	226,622	-63,173	51,310	0	342
前期繰越収支差額	-225,830		-2,210,712		-676,727		-232,761		-169,168	
末期繰越収支差額	-225,830		-2,251,136		-676,727		-295,934		-169,168	

※一時保育事業については大塚わくわく園に統合して計上しております。(今年度より分離)

「わくわく園がテレビに映ります」

事務員 浅見 英

地域交流室のご利用者様が関西でお馴染みの番組【探偵ナイトスクープ】の調査依頼に応募し当選して撮影場所に困ったところ地域交流室を利用できないかとの依頼がありました。メディアに対して細心の注意を払っていただく事での利用を了承しました。実際に『映ります』とは記載していますが、場所の取り上げのみで園児や職員の出演はございません。ただ、地域ひといきによるコミュニティ発信の様子をTVを通して少しでも知って頂き、こんな場所があるのだと確認していただけたらと思います。放送日は5/18(関西地区)になっております。お時間がありましたらご覧ください。また、地域ひといきではこのように『保育園から地域に笑顔を』をキーワードに地域子育て支援を推進していきます。皆様の温かいご支援をお待ちしております。



園庭整備完了(園庭開放実施予定)



子どもたちの笑顔が溢れています



TVに映る地域交流支援室

事業所内保育所・地域交流支援室

大塚わくわく園・ほっと☆ひといき

お問い合わせ 〒569-0034 大阪府高槻市大塚町5-30-6 TEL/FAX 072-647-8955/072-655-4365

JR・阪急『高槻(市)』、『茨木(市)』京阪『枚方市』駅～京阪バス⇒『大塚町』、『竹の内町』バス停下車すぐ

保育所 サンライズ 夜間養育

開所時間	開講時間	開所時間
7:00～20:00	16:15～19:55	20:00～翌7:00 (完全予約制)
利用料金(月極) 27,100円～35,900円	利用料金(月極) 5,000円～15,000円	利用料金(1泊/1時間) ¥5,000-~/¥1000-~
年齢により異なる 入園申込みは法人まで	最大マンツーマンで勉強を 通じて人生を学びます。	無料の養育も実施可能、 送迎も行なっています。

地域ひといきHPをご覧ください。(http://tiiki-hitoiki.org/)

当法人は地域の子どもと家庭にいっぱい笑顔を届けることをお約束します。

※利用前には利用契約(会員登録)と事前見学(予約制)が必要となります。

新規入会員様募集中

地域ひといきでは当法人の事業を支援して下さる、入会員様を募集しております。最近、よくニュースなどで子どもたちの虐待死や子どもを狙った悪質な事件が報道されます。それだけでなく学校などで問題となっているいじめやじさつ。何か、日本の社会が崩れてきていると危機感を感じているのは私だけでしょうか。このままの状況が続けば私たちの未来を担う子どもたちはいったいどんな社会での生活を余儀なくされてしまうのでしょうか。

そんな状況の下、当法人は3つのcareを基礎として家庭を支え、地域を支えて地域力の向上を目指し活動しております。国や地方自治体などの大きな単位では困難が生じる細やかな支援も当法人の考える地域密着型の支援なら可能です。

子どもに関する事件に心を痛めているけれど、自分には家庭も仕事もあるし、特別な事は出来ないとお考えの方、ぜひ当法人にお任せください。

当法人の3つのcare

Child care…保育所、学童児支援、夜間養育
その3つの事業を通じ、育児に忙しい家庭の皆様

ほっと ^{ひといき}(一息) つける時間をお届けします。

Community care…もちつき大会などの地域に開いたイベントの実施やさまざまな親の会や育児技術講座の実施を通じ人とのつながりを強め

人がいきいき生きる力 ^{ひといき}(人生) を作ります。

Counselling care…カウンセラーを配置し虐待や不登校の対応だけでなく、ひきこもりや自殺などに対しても、たった一つしかない自分の

一生を大切に生きる力 ^{ひといき}(一生) を養います。

正会員:会員数10名(-4) 賛助会員:会員数9名(-3)

企業会員:会員数0社 寄付会員:会員数28名(-16)